

医療安全推進週間について

平成 13 年 11 月 8 日

厚生労働省では、患者の安全を確保するため、「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動 (Patient Safety Action)」を提唱し、幅広い関係者の参画の下、医療関係者の意識向上、医療機関等における組織的取組の推進等のため、各般の取組を進めています。

今般、こうした取組の一環として、本年度より、毎年 11 月末の一週間 (本年は 11 月 25 日 (日) ~ 12 月 1 日 (土)) を『医療安全推進週間』と決めました。

本週間中は、幅広い医療関係者の参画の下、医療安全に関する先駆的な医療機関の取組等を広く医療機関等へ情報発信し、医療の「安全文化」を根づかせるとともに、国民の皆様に医療安全の様々な取組を紹介するため、以下の事業 (詳細は別紙) を実施することとしております。

1. 「医療安全シンポジウム」

- 11月25日(日) 10:00~12:30 於 健保会館はあといん乃木坂
- 一般の方を対象に行う医療安全に関するシンポジウム。医療安全の取組などを紹介するとともに、医療事故を経験した人を交えてのパネルディスカッションを行う。

2. 「医療安全に関するワークショップ」

- 11月27日(火) 10:00~16:30 於 国際研究交流会館
- 特定機能病院の院長などに対し、医療安全に対する最新の研究成果やモデル的取組を紹介するとともに、それをもとにディスカッションなどを行う。

3. 「第 6 回医療安全対策検討会議」(医療と安全文化に関するシンポジウム)

- 11月30日(金) 10:00~12:30 於 国立大阪病院講堂
- 医療安全対策検討会議の一環として、医療に安全文化を根づかせることを目的に、「他産業の取組」「患者の視点」などから「医療と安全文化に関するシンポジウム」を大阪で開催する。

4. その他

医療安全の意識啓発のためのポスター・パンフレットを都道府県、医療関係団体等へ配布

(参 考) : 厚生労働省の医療安全に関する取組 (平成 13 年度)

- 本年 5 月、総合的な医療安全対策を検討するために「医療安全対策検討会議」を設置し、現在、医療安全対策のグランドデザインの検討を進めるとともに、9 月には、医療関係者向けに医療の安全確保のために基本となる理念等をまとめた「安全な医療を提供するための 10 の要点」を策定。
- 本年 10 月、国立病院・療養所や特定機能病院からヒヤリ・ハット事例を収集し、その分析結果等を広く医療機関や国民に対して提供する「医療安全対策ネットワーク整備事業」を開始。

(別 紙)

「医療安全推進週間」中の厚生労働省の事業概要

1 医療安全に関するシンポジウム

- (1) 対象者：国民
- (2) 日 時：平成13年11月25日(日)
- (3) 場 所：健保会館はあといん乃木坂
- (4) 議事次第(案)

10:00~10:05	医療安全推進週間の宣言
10:05~10:15	行政における取組 → 厚生労働省医政局総務課課長：大谷 泰夫
10:15~10:35	安全な医療を提供するための10の要点 → 横浜市立大学教授：橋本 迪生
10:35~10:55	医療機関における取組(1) → 武蔵野日赤病院副院長：三宅 祥三
10:55~11:15	医療機関における取組(2) → 聖路加国際病院副院長：井部 俊子
11:15~11:30	休憩
11:30~11:45	医療事故から得た教訓と取組 → 菅俣 弘道 (司会 東海大学附属病院副院長：堺 秀人)
11:45~12:30	パネルディスカッション 司会 → 東海大学附属病院副院長：堺 秀人 パネリスト → 上記発表者 → 日本医師会常任理事：星 北斗 (コメンテーター) → 読売新聞社論説委員：岸 洋人 (コメンテーター)

2 ワークショップ

- (1) 対象者：特定機能病院の管理者及び安全管理担当者
- (2) 日 時：平成13年11月27日(火)
- (3) 場 所：国際研究交流会館
- (4) カリキュラム(案)

10:00~10:05	開会
10:05~10:30	行政における取組 1) 全般的な取組 2) インシデント事例の収集制度 → 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室室長：新木 一弘

10:30~10:50	安全な医療を提供するための10の要 → 横浜市立大学教授：橋本 迪生
10:50~11:10	医療機関における先進的取組（1）（－看護部の取組－） → 東京大学医学部附属病院リスクマネージャー婦長：山本 千恵美
11:10~11:30	医療機関における先進的取組（2）（－ITの活用－） → 国立大蔵病院医師：大原 信
11:30~11:50	医療機関における先進的取組（3） → 千葉大学医学部教授：山浦 晶
11:50~12:30	上記発表者とのディスカッション
12:30~13:30	昼休み
13:30~13:55	特定機能病院における医療の安全を目指した病院長の役割に関する調査 → 北里大学病院院長：柿田 章
13:55~14:20	看護業務に関連する事故の実態調査からの医療事故防止対策 → 嶋森 好子
14:20~15:20	医療のリスクマネジメントシステム構築に関する研究 → 杏林大学保健学部教授：川村 治子
15:20~16:20	上記発表者とのディスカッション

3 医療安全対策検討会議（「医療と安全文化」に関するシンポジウム）

- (1) 対象者： 国民
(2) 日時： 平成13年11月30日（金）
(3) 場所： 国立大阪病院講堂
(4) 議事次第（案）

10:00~10:05	開会
10:05~10:25	原子力業界における安全のための取組 → 原子力安全システム研究所 社会システム研究所長：糸魚川 直祐 ヒューマンエラー研究プロジェクト主査：作田 博
10:25~10:45	航空機業界における安全のための取組 → 日本ヒューマンファクター研究所所長：黒田 勲
10:45~11:05	医療機関における取組 → 国立大阪病院院長：井上 通敏
11:05~11:25	患者の視点からの取組 → COML代表：辻本 好子
11:25~12:30	上記発表者とのディスカッション